

# 西之表市

# 議会だより

No. 130



▶ 新たな一年が始まりました。のために尽力いたします。  
本年も豊かなまちづくりのために尽力いたします。  
西之表市議会議員一同

令和4年2月10日発行

## 『令和4年第1回定例会』 次回の予定

2月	開会・本会議
24日	開会・本会議
25日・28日	常任委員会
2日・3日	予算特別委員会
4日	各委員会
8日	本会議
9日～11日	一般質問
14日・16日・17日	常任委員会
18日・22日・23日	予算特別委員会
25日	各特別委員会
29日	最終本会議

## 目次

- \* 令和3年第4回定例会 \*
- \* 令和4年第1回臨時会 \*

### P 2 … 定例会 注目トピックス3

- ▶ 一般会計補正予算 全会一致で可決
- ▶ 人事案件3件を全会一致で同意
- ▶ 意見書2件を可決 国の関係機関へ提出

### P 4 … 委員会審査の報告

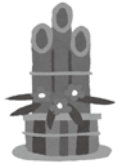
### P 5 … 一般質問

### P 12 … 防衛省による説明会を

実施しました

### P 14 … 議決結果の一覧

## 新年あけましておめでと〜うございます



市民の皆さまには、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年2月、私たち市議会は、議員選挙を経て14名の新体制を踏み出しました。就任から1年が経とうとしています、この間、

新型コロナウイルス感染症の拡大や、さつまいも基腐病の被害など、本市を取り巻く環境は厳しい状況であったと認識しております。また、馬毛島にかかる様々な事項についても、新たな動きが出てまいりました。今改めて、あらゆる場面において市民の皆さまの声に寄り添い、各種課題の解決に向けたスピード感ある積極的な取組みが肝要と考えております。

さて、本年は4月から西之表市長期振興計画の後期基本計画

が始まります。本市の魅力ある資源を十分に活用しながら、持続可能な地域社会、そして市民一人一人が生き生きと暮らすことのできる社会の実現をめざし、時代を見据え一新された各施策が動き出します。

市議会においても、引き続き行政と知恵を出し合いながら、多角的な視野をもって、豊かなまちづくりに一層尽力してまいります。今後とも、ご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、この一年が明るい話題多き日々となりますよう祈念し、新年の挨拶といたします。

西之表市議会

議長

川村孝則



## 令和3年最後の定例会を開催しました。

会期は、11月26日から12月17日までの初冬の時期。西之表市議会は、14議案を可決、人事案件に3件同意しました。

また、1月6日には、本年1回目の臨時会を開会。予算に関する議案を1件可決しました。

今号では、12月20日に受けた防衛省職員による議会への説明会の内容も掲載。1年の「最後」の議会、そして本年「最初」の議会での審議の結果と、併せて紹介します。

(各議案の議決結果は14ページ・防衛省説明会の内容は12・13ページに記載)

### 注目トピック その1

#### 一般会計補正予算 全会一致で可決

#### ワクチン3回目接種の 経費も計上

一般会計補正予算(第7号)を全会一致で可決しました。計上された予算は、歳入歳出それぞれ1億3238万2千円。

この予算には、3回目の新型コロナウイルススワクチンの接種体制を確保するための経費とし

て784万円を計上。接種券の印刷や、接種会場への移動を支援するための費用などが含まれます。

また、最終本会議では一般会計補正予算(第8号)が追加で提出され、これも全会一致で可決。歳入歳出それぞれ1億620万2千円が追加で計上されました。この予算は、国の子育て世帯等臨時特別支援給付金事業によるもの。中学生までの子育て世帯に対し、児童・生徒一人あたり5万円が、令和3年内に支給されました。

(詳細は4ページに記載)



注目トピック **2** その

人事案件3件を  
全会一致で同意

固定資産評価審査委員  
中久保氏を選任

固定資産評価審査委員会の委員として、中久保正晃氏を選任することに同意しました。

中久保新委員は、現在司法書士として活躍されています。

教育委員

下田氏と小倉氏を任命

教育委員会の教育委員として、下田眞澄氏と小倉愛子氏を任命することに同意しました。

任期は4年。現在、下田新委員はスクールソーシャルワーカーとして、小倉新委員は介護支援専門員として活躍されています。

固定資産評価審査委員とは？

土地や建物の登録された価格（評価額）に対して、その固定資産税の納税者から不服があった場合に、審査を行います。委員は、議会の同意を得て、市長に選任されます。

注目トピック **3** その

意見書2件を可決  
国の関係機関へ提出

最終本会議で、総務文教委員長から意見書2件が追加議案として提出され、全会一致で原案のとおり可決しました。  
\*意見書の内容は、下記のQRコードから確認できます。



自衛隊による離島からの急患搬送体制の維持を求める意見書

可決

どんな内容？	離島における急患搬送を担う海上自衛隊鹿屋航空基地に配備されていた救難ヘリが、2022年度内に除籍されることが決定。そのため、自衛隊による離島からの急患搬送体制が、安定的・持続的な運用のもと、引き続き維持されるよう要望しました。
誰に提出？	衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・内閣官房長官・防衛大臣



離島振興法の改正・延長を求める意見書

可決

どんな内容？	現行の離島振興法は、令和4年度末で失効の予定。医療提供体制や産業基盤、生活環境等における本土との地域格差などの離島が抱える課題に対応し、一層強力に振興政策を推進する必要があることから、離島振興法の抜本改正と延長を要望しました。
誰に提出？	衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・内閣官房長官・国土交通大臣

※「注目トピックス1～3」は、令和3年第4回定例会で議決された内容です。

# 委員 会 審 査 の 報 告

## 予算特別委員会

議長を除く全13名の議員で構成

\*委員長 長野広美

\*副委員長 竹下秀樹





### 一般会計補正予算

令和3年第4回定例会で議決された補正予算(第7号)で、歳入歳出の総額に、それぞれ1億3238万2千円を追加。また、最終本会議では、1億620万2千円を追加する補正予算(第8号)を可決。さらに、令和4年第1回臨時会では、補正予算(第9号)で4億9463万1千円の追加を可決。これらにより、一般会計の歳入歳出予算の総額は、119億3870万9千円となりました。(※その他の予算の議決結果は14ページの「議案第66号(第69号)」をご覧ください。)

### 主な歳入はコレ!

国庫負担金	◎ 社会福祉費国庫負担金を2,046万3千円増額! 歳出記載の社会福祉費(上段)に使用。国が事業費の2分の1を負担。
国庫補助金	◎ 民生費国庫補助金を6億83万2千円増額!(※臨時会可決分も合算) 歳出記載の社会福祉費(下段)や児童福祉費などに使います。

### 主な歳出はコレ! (※の予算は臨時会で可決)

 <p>社会福祉費</p>	<p>◎ 障害者福祉の予算を拡充! 扶助費を増額!</p> <p>▶ 4,092万6千円を追加計上…障害者自立支援給付事業・障害児施設給付事業就労継続支援など障害者の方々の各種福祉サービス利用増に対応。種子島自立支援協議会やサービス計画事業者などの取組が利用を後押ししています。</p> <p>＼さらに!／ ◎ 生活困窮者・住民税非課税世帯へ支援金を支給!</p> <p>▶ 3億7,505万円を追加計上(※)</p> <p>…新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業/ 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業 国庫補助金で、コロナの影響により家計が急変した家庭の生活を支援。</p>
 <p>保健衛生費</p>	<p>◎ 3回目の新型コロナワクチン接種体制確保!</p> <p>▶ 784万円を追加計上…ワクチン接種緊急促進事業</p> <p>3回目の接種は医療従事者から開始。高齢者は、2回目の接種から8カ月後となる3月以降となる見込みです。</p>
 <p>中学校費</p>	<p>◎ 修学旅行のキャンセル料金を補助!</p> <p>▶ 283万4千円を追加計上…修学旅行キャンセル料金補助事業(中学校)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で、中学校の修学旅行が延期・中止、または生徒が感染したり濃厚接触者となった場合に、保護者が負担するキャンセル料を補助。修学旅行生全員を対象に計上しています。</p>
 <p>児童福祉費</p>	<p>◎ 中学生までの子育て世帯に給付金を支給!</p> <p>▶ 1億620万2千円を追加計上…子育て世帯等臨時特別給付金事業</p> <p>中学生までの子育て世帯に対し、令和3年内に児童・生徒一人あたり現金5万円を支給。国庫補助金で、コロナの影響が及ぶ子育て世帯を支援。</p> <p>＼さらに!／ ◎ 高校生・公務員等世帯・新生児出生の子育て世帯等に給付金を支給!</p> <p>▶ 1億1,958万1千円を追加計上(※)…上記と同事業</p> <p>上記世帯へ現金10万円を支給。中学生までの子育て世帯に対しても、追加分として現金5万円を支給します。</p>

議案は、各委員会で慎重に審査された後、本会議で議決されます。

# 産業厚生委員会

委員長 渡辺道大

副委員長 杉為昭

委員 長野広美・河本幸男

下川和博・田添辰郎

遠藤建次郎

西之表市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

西之表市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

出産育児一時金の規定を40万4千円から、40万8千円に改正。

現行では、別の規則で定める1万6千円の加算額と併せて、総支給額は42万円。しかし、産科医療保障制度の見直しにより、加算額が1万2千円に引き下げられることに。

現行の総支給額42万円を維持するため、出産育児一時金を引き上げるよう改正されました。



▼他にも：

議案第60号・63号・64号を審査しました！（14ページに記載）

これにより、事業者等の業務負担軽減と、保育所等を利用する保護者の利便性向上が図られます。

# 市政を問う

## 一般質問



12名の議員が、一般質問を行いました。

\* 顔写真の下のQRコードから、動画（Youtube）を視聴できます。

▼質問順と掲載ページはこちら←

- 1 濱島 明人 議員・・・P 5
- 2 遠藤建次郎 議員・・・P 6
- 3 下川 和博 議員・・・P 6
- 4 河本 幸男 議員・・・P 7
- 5 竹下 秀樹 議員・・・P 7
- 6 橋口 好文 議員・・・P 8
- 7 渡辺 道大 議員・・・P 8
- 8 橋口 美幸 議員・・・P 9
- 9 宇野 裕未 議員・・・P 9
- 10 長野 広美 議員・・・P 10
- 11 杉 為昭 議員・・・P 10
- 12 田添 辰郎 議員・・・P 11

11月2日の馬毛島現況調査について



濱島明人 議員



【問】防衛省からの馬毛島中学校跡地（以下、学校跡地）の取得要望になぜ応じないのか。

【答】環境アセス等調査中なので、取引について協議する段階ではない。（市長）

【問】要望に応じないのは、学校跡地を高く売るためかけ引きをしているとの話があるが本当か。

【答】そのような考えは持っていません。（市長）

【問】学校跡地の活用案はあるのか。

【答】 現段階では、体験学習や市史編さんに係る調査時の拠点としての活用を計画・実行している。(市長)

古田校区豊受神社周辺整備について

【問】 豊受神社参道横の畑地を地権者から古田校区が借りることが決定。駐車場等の整備に対して市は予算を組むことができるか。

【答】 コミュニティ基盤整備として地域課題解決チャレンジ交付金を検討することは可能。

(地域支援課)

【問】 整備後に人を呼び込むための案を校区で模索しているが、市の協力を得ることができるか。市長の考えも併せて伺いたい。

【答】 河津桜など地域の魅力的

な資源をどのような形で活用への協力ができるか検討する。

(経済観光課)

【答】 景観や昔ながらの佇まいを残す資源の活用等を地域の方の協力を得ながら検討する。

(市長)

▼これも質問しました!

「市長が政策協定を締結している市民団体の広報誌について」「SNSなどネット上での誹謗中傷への対策について」「農業次世代人材投資事業について」「市営若宮団地について」



遠藤建次郎 議員



自衛隊馬毛基地(仮称) 関連について

【問】 国の令和4年度予算で再編交付金が予算化される見込み

だが、市長の見解は。

【答】 今まで2回防衛省の担当職員に市役所へ来てもらい、職員に勉強会を開いた。(市長)

【問】 再編交付金による他地域での利活用を広報誌等で広く市民に伝えることができると思うが、その考えはないか。

【答】 基地整備が決定しないと再編交付金は交付されないのでは、時期尚早と考える。(市長)

【問】 隊員官舎が他の町へ決まった場合、市の経済損失についての市長の見解は。

【答】 隊員官舎による人口増による経済効果を否定するつもりはない。一方で宿舎を望まない声もあるので総合的に判断する。

(市長)

さつまいも基腐病について

【問】 次年度に向けた対策はあるか。

【答】 国の支援策の状況を見ながら、防除技術も含め効果的な支援を検討する。(農林水産課)

【問】 本年度は、国の支援に準じた支援金を支給する考えはないか。

【答】 現時点では決定していない。(農林水産課)



下川和博 議員



馬毛島問題について

【問】 隊員の宿舎を西之表市内に建設して欲しい旨の要望を防



衛省にしていらないとのことだが。

【答】 宿舍の用地については防衛省から照会があり事務的に対応している。現状で施設整備は決定していない。住民の理解が進まない中で、要望する段階ではない。(市長)

【問】 今後要望する可能性はあるか。

【答】 事態の推移によっては起こりうる。現状でその段階ではない。(市長)

【問】 「事態によっては」とは、どのような事態か。

【答】 状況が変わってきた場合、それに応じて判断。仮説のことであるので、今はそのようにお答えしたい。(市長)

【問】 「状況が変わった場合」と

は。具体的な説明を求める。

【答】 特に想像していないが、具体的にどのような状況になるかは、今後の推移を見なければならぬと考える。(市長)

【問】 ぜひ早急に要望して欲しい。市民の大多数は、西之表市に宿舍ができることを望んでいると思う。

▼ これも質問しました!  
「通学路における点検状況について」「高速船の運行時間について」「プレミアム商品券について」



河本 幸男 議員



### 漁業について

【問】 馬毛島の葉山漁港は、馬

毛島でいつでも入港できる港として重要な場所。漁協が市へ葉山漁港の整備を要望したと聞くが、どうなっているか。

【答】 4月と8月に要望があり、調査の結果、物揚げ場の陥没は補修するが、浚渫の予定はないと回答した。漁協の要望のおりできないが、防衛省に写しを渡した。市が管理する漁港であり、今後対応について判断したい。(市長)

### 衆議院議員選挙を顧みて

【問】 鹿児島4区選出の自民党国会議員には、これまでも市政全般で大変お世話になっており、歴代の市長は必ず立会演説会等へ参加し応援をしてきたが、今回の衆議院選挙の立会演説には参加していない。国とのパイプのためにも参加するべきではなかったのか。



竹下 秀樹 議員



### 人口増加に向けての取組について

【問】 本市の人口増加に向けては、自衛隊員を受け入れるなど、現実的かつ即効性のある判断が今求められていると思うが、市長の見解は。

▼ これも質問しました!  
「観光について」  
【答】 立会演説の案内がなかったので出席していない。ただ、鹿屋での後援会事務所開きに案内があったので出席した。市政を推進する上で、国会議員の皆様にお世話になっている。これまで同様に支援をいただきながら各種政策の推進に努める。(市長)

【答】人口増による地域活性化、あるいは経済効果の観点から、自衛隊を誘致すべきという考えがあることは承知しており、理解もしている。一方で、基地整備時の初期損失も考えられ、他の資源利用が損なわれる恐れもある。メリットだけでなく、最初の、あるいは将来生じうるデメリットについても見極めた上で適切に判断していきたい。

(市長)

### 観光振興について

【問】種子島観光協会西之表支部が独自に取り組む事業に対して、補助の強化はできないか。

【答】西之表支部の事業については、観光協会全体の経費の中で検討し、対応されていくものと考えているが、事業の内容によつては市の観光事業の予算で対応できるものもある。西之表

支部と連携をとりながら観光振興に取り組んでいく。  
(経済観光課)

▼これも質問しました!

「地域活性化包括連携協定について」「洲之崎地区複合一貫輸送ターミナル整備計画について」「企業誘致等に向けての取組について」「農業振興について」「事業者支援について」



橋口好文 議員



### 農業振興について

【問】さつまいも基腐病について、農薬のアミスター20フロアブルの効果をどう受け止めているか。



【答】一定の効果があつたと言われる方、効果が見えにくかつ

たと言われる方、両方の評価を聞いている。(農林水産課)

【問】今後の青果用さつまいもの生産の見通しを問う。

【答】基腐病の状況は、昨年・今年と甚大な被害。農家の生産意欲に関し「心が折れる」という気持ちは十分に分かる。本市並びに種子島のさつまいもの産地存亡の危機であると思つている。さつまいもをしっかりと守り、作つていただけるよう心して対策に取り組みたい。(市長)

### ふるさと納税の返礼品について

【問】牛肉を返礼品として取り扱っている事業者をもつと増やすべきだと思つが如何か。

【答】現在本市では、市内事業者振興という観点から「ふるさと納税推進事業実施要綱」によ

り、市外の販売事業者が返礼品事業者として登録することを認めていない。(経済観光課)

▼これも質問しました!

「第6次西之表市長期振興計画(後期基本計画)について」「学校教育における地球温暖化と環境問題について」「都市公園の管理について」



渡辺道大 議員



### 島内循環型農業について

【問】本市の今期のさとうきびの生産見込み量は、どのようになつているか。

【答】前年度実績比8912トン増の4万566トンであり、10アールあたりの収量を約2割増の6592kgと見込んでいる。

(農林水産課)



【問】 さとうきびは種子島農業の重要な基幹作物であり、地域経済を支える重要な産業として位置づけられる。さとうきびの生産向上について、今後どのように考えているか。

【答】 面積の減少が続いていたが、さつまいも基腐病からの転作作物として作付面積が増えている。今後も土づくりを基本として、優良種苗供給、土壌改良、受託作業体制などの充実を図る。  
(農林水産課)

【問】 土づくりの重要性からバガスを利用した堆肥の普及を、関係機関や畜産農家と連携し、島内循環型農業を進めていくべきではないか。

【答】 畜産農家等と連携し、利便性のある仕組みにしていく必要がある。今後、既存の協議会等を活用しながら、循環型農業

に関わることの協議の場を設けたい。(農林水産課)

▼ これも質問しました!  
「再生可能エネルギーの推進について」「馬毛島問題について」

### バガスとは?

さとうきびの汁を搾った残りかすのこと。

これを工場のボイラーの燃料として利用し、さらに余ったバガスは堆肥として畑に還元することが可能となっています。



橋口美幸 議員



### 馬毛島問題について

【問】 馬毛島は種子島の島民に

とってかけがえのない島。その島を丸ごと基地にする計画を一時の交付金と引き換える訳にはいかない。先祖たちは馬毛島の海の恵みに暮らしを支えられ、子育てをし、子どもたちを社会に送り出してきた。その貴重な先祖の思いを、私たちは後世に引き継ぐ役割がある。

また、マゲシカは千年以上も前から脈々と生息してきたにも関わらず、違法が疑われる伐採のため、レッドリストで絶滅の恐れのある地域個体群として分類されている。

馬毛島は文化・歴史の宝庫。本来ならば国をあげて推奨されるべき文化・歴史の調査を、国が障壁となることは許されない。

本市は、馬毛島対策係(企画課内)の強化と、市史編さんに取り組んでいる。この馬毛島対策係の強化は、どのように図られたのか。



【答】 馬毛島問題は市民の関心事である。情報収集や情報提供、住民の問合せへの対応、国・県などの関係機関との調整・対応や、庁内の関係課等との連携を図りながら業務を遂行している。

(企画課)

▼ これも質問しました!

「市民相談窓口の改善について」「スクールカウンセラーの充実を求める」「道路の改善について」「介護保険制度の充実について」



宇野裕未 議員



### 馬毛島問題について

【問】 11月11日に仮設プラント建設の工事入札の公告もあり、施設整備が住民の理解を得ないまま着々と進められている。こ

のような事態を、市長は、地方自治と法治国家という点を踏まえた上でどのように捉えているか。

【答】 法治国家を平たく言えば、国民が法律で守られる国家、国のことだと思う。馬毛島の現場で言えば、自衛隊施設整備が住民の理解のもとに進められるべきであるが、そうはなっていないと思う。地元住民や国民を交えた検討や議論がなされず、地方自治の観点から疑問が残るといつか思う。国会や政府が議論を尽くし、住民の意思を尊重したうえで、最善策を決定することが、民主主義の根幹であると考ええる。(市長)

▼これも質問しました！

「新型コロナウイルス第6波への備えに対して」「地産地消の推進と食育について」「移住定住促進事業について」



長野広美 議員



### 西之表港（旧港地区）周辺 駐車場の適正管理について

【問】 西之表港は鹿児島県が管理者である。痛ましい不慮の事故を検証し、改善策がないか、これまでに熊毛支庁とも協議したのか、対策を伺う。

【答】 立入禁止区域内での駐車も見られる。注意喚起を含めた広報等について、熊毛支庁で検討中である。市も今後必要に応じて協力したい。(建設課)

### 自衛隊訓練受入れの在り方 について

【問】 近年の種子島での自衛隊訓練は増加し長期化している。

市民が事前に具体的な訓練計画を知ることや、観光地での訓練の在り方など、防衛省へ申入れをすべきではないか。

【答】 市民生活に不安を持たせないよう、市民への訓練期間の早期周知や、訓練の安全管理を自衛隊に要請したい。(市長)

### 水産振興策について

【問】 近年種子島での水揚げ高が激減。特にキビナゴは昨年から深刻な状況。全国的にも養殖の方が下げ幅が小さく、安定した操業であることは明らか。「育てる漁業」の調査研究に積極的に取り組むべきではないか。

【答】 水産の苦境に行政一体で取り組まなければならない。西之表港での陸上養殖や、漁港を使った養殖などがある。まだ何も計画はないが、国や県、漁業

者との協議を進めたい。(市長)

▼これも質問しました！

「ポルトガル交流について」「馬毛島葉山漁港管理について」「港町再生事業、歴史、観光とまちづくりの一体的取組強化を」



杉為昭 議員



### 西之表市の産業の見通しについて

【問】 第一次産業を中心とする本市全般の産業の見通しは。

【答】 環境は非常に厳しいが持続的な振興に努める。(市長)

### 有害鳥獣被害対策の鹿わな について

【問】 鹿わなの表示札の記載内

容と死体の処分について伺う。

【答】 表示内容はナンバー表記で追跡できるようにする。処分については、埋設地の管理状況を巡回し確認している。

(農林水産課)

### 野良猫対策について

【問】 市民団体が中心となって野良猫対策を行っているが、市としての取り組みはあるか。

【答】 県の求めに協力し、広報等を継続する。(市民生活課)

### 馬毛島の旧市道について

【問】 道路監督責任を果たさず放置している馬毛島の旧市道を、市道とあくまで言い通すのか。

【答】 道路台帳に登載された公有財産と認識している。(市長)

市長の自衛隊馬毛島基地(仮称)の考え方について

【問】 防衛省の計画に対する賛否に該当するような発言は控えられた方が良くはないか。

【答】 地元自治体の長として、地元の立場に立ち物申すことも必要である。(市長)

自衛隊馬毛島基地(仮称)建設に伴う再編交付金について

【問】 市民の分断の改善等を含め、環境づくりにどう努めるか。

【答】 市民の分断の回避には心を砕いている。賛否に関わらず、疑問の解消や判断材料を防衛省に求めている。(市長)

▼これも質問しました!

「ごつまいも基腐病に関する生産者への支援要望について」



田添辰郎 議員



自衛隊馬毛島基地(仮称)とFCLP訓練のメリットを受けられるのか

【問】 米軍再編交付金は来年度

4月から交付される。固定資産税代わりの基地交付金も、予算が絡む問題であり、今年度内に決めていくことになる。自衛隊員の官舎も今年度内に決まる。

それぞれタイムリミットがある。他にも沢山のメリットがあるが、この3つのメリットにかかる予算の問題は12月には決まると思われる。これにどう対応するのか。計画段階に過ぎないと見過ごしていくのかどうか。

【答】 再編交付金について、予算化されるかどうか分からない

が、施設整備が決定しない中で予算化には違和感を覚える。行政としての責任を果たす上で、仕組みや適用・運用について事務的に勉強会を実施している。基地交付金について、まだ話は聞いていない。隊員官舎のことは、施設整備が決定された後、進めるべき案件であると判断する。

施設整備の前提は、住民の理解であり、そうした環境が整った場合に対応すべきと考える。(市長)

▼これも質問しました!

「市の人口増対策 移住者定住支援金・『か』Job』に関連して」「市の人口増対策 U・Iターンに関連して」「第一次産業の振興について」

「馬毛島全般に関連して」「鹿屋救難ヘリ分遣隊について」

「市長の旅費について」



「子ども医療費の窓口負担と予防医療、歯科検診の充実について」



# 防衛省による

## 説明会を

### 実施しました



令和3年12月20日に、防衛省による西之表市議会への説明会が、約1年1カ月ぶりに開催されました。防衛省からは職員8名が出席。当日は、「自衛隊馬毛島基地（仮称）の具体的な配置案」「中種子町・南種子町への関連施設の整備」「種子島の中央に位置する浜津脇港を自衛隊員の通勤港として活用」「基地（仮称）整備ではフェンスの外側は現状を残し、港湾施設は自然に配慮して設計する」との説明がありました。航空機騒音の影響について、現段階で環境基準を超える区域は種子島に達しないとのこと。また、自衛隊官舎の場所や戸数、各種交付金・補助金の金額は未定。

説明を受けた後、議員からの質疑に対し、以下のとおり回答がありました。

#### 【長野広美議員】

- ① 今回の説明のタイミングと目的とは。
- ② F35Bの訓練の頻度と夜中3時までの運用規定について。
- ③ 仮設プラントの入札が行われ、契約の期間が令和5年とあるが、環境影響評価を終了後、工事着工予定か。

#### ▼回答

- ① 色々な情報が錯綜しているとの内容と、議会からの説明の要望を承っていた。一定の検討がまとまっている段階だったので、このタイミングで説明。
- ② 訓練は年間約100日。硫黄島で行っているFCLP訓練をもとに、恒久施設として整備する馬毛島に当てはめると、同様に夜中3時までの計画になる。
- ③ 環境影響評価の手続きを経た後に、現場の着工を行う。

#### 【杉為昭議員】

- ① 西之表市への自衛隊の官舎戸

数は決まっているか。決まっている

- いない場合は、馬毛島の行政区であり、また関連施設が一つもない本市に、一人でも多くの官舎戸数を増やすことは可能か。
- ② 南種子にヘリポート施設整備とあるが、夜間の救命救急搬送も可能か。

#### ▼回答

- ① 現時点では未決定。様々な条件を考慮し決定する。要望に対しては、今後検討する。
- ② 夜間着陸も可能。救急体制の向上・役割を果たすことができると考えている。

#### 【橋口好文議員】

- ① 交付金・補助金の説明の中に防衛施設による障害とあったがどのようなものか。
- ② 外周道路の工事入札に地元業者は入っているか。
- ③ 市道が現存していない根拠は。

#### ▼回答

- ① 漁業への影響はあるということ

とで障害という言い方をしている。漁業補償は検討する。

- ② 管理用道路の工事は、種子島に本店・本社を有する企業にも多数受注していただいている。
- ③ 現在ある通路はタストーンエアポート社が造られた道であり、旧市道は現存しないという認識。

#### 【橋口美幸議員】

- ① FCLP訓練施設であれば、日米合同委員会での程度議論されているのか。
- ② 今回の説明は「案」とあるが、その考えで良いのか。
- ③ マゲシカにとって、どのような環境が必要か。
- ④ FCLP訓練で苦情が出た場合の対応はどうするのか。

#### ▼回答

- ① 日米間の合意の範囲でしか公表しないとなっている。個別具體の調整に関する回答は控える。
- ② 現状では計画という段階であり、その認識で良い。

- ③馬毛島の二ホンジカに関し、生息範囲を最大限確保する方針。  
④訓練期間中、苦情受付の電話を開設し、受付体制をとる。

【田添辰郎議員】

- ①馬毛島の自衛隊基地は、大規模災害・震災に備えての物資の集積地として使い、また訓練も行うという見解で良いか。

▼回答

- ①訓練活動を行うとともに、補給活動における後方支援や災害時の物流拠点として活用可能と考えている。

【渡辺道大議員】

- ①港湾施設計画で埋め立てはしないとなっているがどうか。  
②港湾施設の完成予想図を示すべきと思うがどうか。

▼回答

- ①埋め立てはしない。  
②海上ボーリング調査の進捗を踏まえ示せる範囲で示している。

【河本幸男議員】

- ①葉山漁港周辺整備・利用について、どのように考えているか。

▼回答

- ①できる限り市民の方が自由に使えるスペースエリアの整備を検討。外周道路等の工事の際に資機材の搬入に活用したい。西之表市が管理する港であるので、調整・協議して整備を進めたい。

【竹下秀樹議員】

- ①馬毛島施設は、日米地位協定第2条で規定する米軍の一時使用施設。当然自衛隊の基地・管理下にあると認識しているが、米軍運用で島内治安が悪化する等根拠のない不安を持っている方も一部いる。馬毛島施設の位置付けを明確に説明してほしい。

▼回答

- ①基本的に自衛隊施設として整備し、そこを一時的に米軍が使用。施設の管理は基本的に自衛隊が行う。米軍は「馬毛島に直

接入り、訓練をして帰る」と考えている。

【宇野裕未議員】

- ①FCLP訓練は米軍が主体となり、米軍のコントロールのもと訓練が実施されると理解しているがどうか。  
②事故や飛行ルートが外れた場合の責任はどうか。

▼回答

- ①管制は自衛隊が実施。自衛隊が管理する施設の中で米軍が独自のFCLP訓練を行う。  
②日米地位協定第18条をもとに日本側が責任を持って対応する。

【下川和博議員】

- ①市長は「同意できない」と発言しているが、再編交付金は交付されないのか。  
②様々な物品・食品等を地元から調達・活用していただきたいかどうか。

▼回答

- ①現時点では交付に関する回答は控える。市長は一定の行政手続きについては進めていただいていると認識している。  
②最大限地元の調達に配慮する。

【遠藤建次郎議員】

- ①市長が同意できない立場を貫き、再編交付金が令和4年度に交付されなかった場合、後年で令和4年分を受け取れるか。

▼回答

- ①再編の円滑な実施が見込めない場合、制度上支給できない。そのようにならないよう、ご理解をいただき、再編事業を進めていける状態をつくれるように取り組んでいく。

【鮫島市憲議員】

- ①馬毛島基地自衛隊施設は、計画であり、決定ではないのか。

▼回答

- ①候補地という状況。最終的に確定したとの状況ではない。



全会一致で議決！ 議案等の一覧		議決結果
議案 6 0	西之表市報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案 6 1	西之表市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案 6 2	西之表市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案 6 3	西之表市道路線の変更について	原案可決
議案 6 4	西之表市道路線の認定について	原案可決
議案 6 5	令和3年度西之表市一般会計補正予算（第7号）	原案可決
議案 6 6	令和3年度西之表市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案 6 7	令和3年度西之表市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案 6 8	令和3年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案 6 9	令和3年度西之表市水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決
議案 7 0	令和3年度西之表市一般会計補正予算（第8号）	原案可決
議案 7 1	自衛隊による離島からの急患搬送体制の維持を求める意見書の提出について	原案可決
議案 7 2	離島振興法の改正・延長を求める意見書の提出について	原案可決
議案 7 3	西之表市議会基本条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案 7 4	西之表市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
議案 7 5	西之表市教育委員会教育委員の任命について	同意
議案 7 6	西之表市教育委員会教育委員の任命について	同意
報告 1 8	令和2年度種子島中央青果株式会社経営状況報告について	(報告のみ)
議案 1	令和3年度西之表市一般会計補正予算（第9号）	原案可決

※ 川村孝則議員は、議長職のため表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。  
 ※ 議案第1号は、令和4年1月6日に開催した臨時会で議決しました。

＊お詫びと訂正＊

令和3月11月10日発行の「議会だより第129号」の5ページ（委員会審査の報告 総務文教委員会）に、市民の皆様へ誤解を与える記載がありました。次のとおり訂正しお詫び致します。

（正）これにより、個人番号カードの再発行をする際の手数料について、本市の条例で規定する必要がなくなりました。（誤）これにより、今後は個人番号カードの再発行をする際の手数料が不要に。

表紙の写真

本年1回目の本会議終了後に、議員全14名で写真撮影。私たち議員は、2月19日に就任から1年となります。今後も市民の皆様の負託にこたえるべく努めて参ります。本年も何卒よろしくお願いたします。

編集後記

昨年夏、沖縄県の沿岸を始め太平洋側の海岸に押し寄せた軽石は、小笠原諸島に新島ができた噴火によるものでした。また1月15日の緊急の真夜中通報にはびっくりしましたが、遠い南太平洋のトンガで大噴火が発生。こちらも海底火山です。

そして、同じ太平洋のこちら側、種子島の真西にある硫黄島もまた活発な活火山です。ここは、約7300年前に超巨大噴火が起こり、南九州一帯が絶滅したと言われています。とても怖い話ですね。

この話が一層生々しく出てきそうなのが、昨年から鉄砲館が取り組んでいる上西地区の発掘調査です。その大噴火直後と思われる縄文遺跡ですから超激レア。詳しい分析結果が楽しみです。（広美）

発行／西之表市議会  
 編集／議会報編集委員会  
 発行責任者：西之表市議会  
 議長 川村孝則  
 〒891-3193  
 鹿児島県西之表市西之表 7612 番地  
 E-mail：  
 gikai@city.nishinoomote.lg.jp  
 TEL 0997-22-1111(内線 351)  
 FAX 0997-22-0295